

作業用ワークシートの概要（機能等）について

1 総務省方式改訂モデル作成上のポイント

- (1) 中小規模団体が総務省方式改訂モデルを作成する際に比較的労力を要する作業としては、
- ① 有形固定資産の算定
 - ② 欄外注記の他団体及び民間への支出金により形成された資産の算定
 - ③ 退職手当引当金の算定
 - ④ 決算統計調査表から転記すべき数値の特定 などが考えられる。
- (2) 具体的な作業内容を示してほしいとの要望が強いことから、セルに入力すべき決算統計（地方財政状況調査表）の該当部分や作業手順を明記した、取扱説明書を作成
- (3) 改訂モデルが従来モデルから変更されている点には複数あるが、ワークシート作成上留意すべき点には、
- ① 減価償却計算について従来モデルでは当該年度から行っているが、改訂モデルでは翌年度へと変更する。
 - ② 耐用年数の設定が更新されていること などがある。
- (4) 実務研究会報告書で示している各表を中心に、作業に必要な表を加えて相互にリンクさせることでワークシートを作成する。

※ 連結財務諸表作成に必要な作業用シートは、連結作業の検討の際に作成する。